

日本最南端！八重山の海びらき2021 in 竹富島

新型コロナウイルス感染症対策実施ガイドライン

令和3年2月24日制定

令和3年3月1日改定

令和3年3月12日改定

一般社団法人 八重山ビジターズビューロー

1. 本マニュアルについて

本マニュアルは「日本最南端！八重山の花びら2021 in 竹富島」開催において、徹底すべき感染症対策を取りまとめたもので、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、来場者、参加団体、関係者などに対する感染症予防を持続的に行うための「新しい生活様式」の徹底により、一人一人が対策を行うことを促し、人の集まる空間に病原体が持ち込まれることを最小限にするとともに、持ち込まれたとしても集団内で二次感染が起きるリスクを最小限とすることを目的とする。

2. 事業実施体制及び感染疑い・発生時連絡先

本事業は、次の体制により実施します。

事業者種別	団体（事業者）名	衛生管理担当者	緊急連絡先
主催	(一社) 八重山ビジターズビューロー	金城徹	0980-87-6252
主管	石垣市観光交流協会 青年部	請盛真実	0980-82-2809
主管	竹富町観光協会 青年部	仲里一也	0980-82-5445
主管	与那国町観光協会 青年部	真謝正太朗	0980-87-2402

感染疑い・発生時の連絡先は次の通りです。

名称	担当者	緊急連絡先
(一社) 八重山ビジターズビューロー	金城徹	080-6489-8097 メールの場合 tkinjo@yvb.jp
八重山保健所	—	0980-82-3240
沖縄県新型コロナウイルス感染症 相談窓口（コールセンター）	—	098-866-2129

3. 本事業における感染リスクの全体像

事業者	対象	感染リスクのある場面
八重山ビジターズ ビューロー	スタッフ同士及び スタッフ-外部の感 染	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共用備品等の使用、多頻度接触面 ・ 休憩・食事時のマスクを外した会話 ・ その他業務全般
	参加者同士及び 参加スタッフ-参加 者間の感染	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受付来訪時の会話や接触 ・ 共用備品等の使用、多頻度接触面
石垣市観光交流協会 青年部	スタッフ同士及び スタッフ-外部の感 染	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共用備品等の使用、多頻度接触面 ・ 休憩・食事時のマスクを外した会話 ・ その他業務全般
	参加者同士及び 参加スタッフ-参加 者間の感染	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受付来訪時の会話や接触 ・ 共用備品等の使用、多頻度接触面
竹富町観光協会 青年部	スタッフ同士及び スタッフ-外部の感 染	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共用備品等の使用、多頻度接触面 ・ 休憩・食事時のマスクを外した会話 ・ その他業務全般
	参加者同士及び 参加スタッフ-参加 者間の感染	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受付来訪時の会話や接触 ・ 共用備品等の使用、多頻度接触面
与那国町観光協会 青年部	スタッフ同士及び スタッフ-外部の感 染	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共用備品等の使用、多頻度接触面 ・ 休憩・食事時のマスクを外した会話 ・ その他業務全般
	参加者同士及び 参加スタッフ-参加 者間の感染	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受付来訪時の会話や接触 ・ 共用備品等の使用、多頻度接触面

4. 参考とするガイドライン

本マニュアルは、特に関連すると思われる次のガイドライン等を参考としながら策定しています。

発行者	名称	発行・更新日
厚生労働省	「新しい生活様式」の実践例	令和2年6月19日
沖縄県	新型コロナウイルス感染症に係る 沖縄県主催イベント等実施ガイドライン	令和2年10月2日
国土交通省	公益社団法人 日本青年会議所 祭り・イベント等開催に向けた感染拡大防止 ガイドライン（業種別ガイドライン）	令和2年12月5日
沖縄県文化観光 スポーツ部	イベント等開催・施設管理におけるRICCA活用	令和2年12月

5. 想定される感染リスクとその対策

【イベントに来場するすべての方をお願いすること】

(1) 健康チェック

*次の項目に該当する方については、イベントへの参加を自粛するよう協力を求める。

- ① 発熱の症状がある方（体温37.5度以上）
- ② 風邪の症状のある方
- ③ 過去14日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方
- ④ 緊急事態宣言が発令中の地域への訪問歴が14日以内にある方、
こちらの地域から14日以内に来訪された方

(2) 高齢者や基礎疾患のある方へのお願い

これまでの新型コロナウイルスの感染症の傾向から、高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合に症状の重篤化が見られることから、こうした方が体調に不調がある場合は、積極的にかかりつけ医や保健所に相談するよう協力を求める。または来場を控えて頂くよう注意喚起する。

(3) 当該イベントでの感染者発生時に備えた協力要請

新型コロナウイルス接触確認アプリ（沖縄県推奨 RICCA）利用の協力を促す。RICCA利用不可の方はイベントの参加にあたり、氏名、連絡先等の記入後入場できる仕組みとする。入場にあたり前記に協力できない方は入場を断る。

*参加者で感染者が出た場合における保健所の聞き取り調査への協力

*濃厚接触者となった場合、接触してから14日間を目安に自宅待機することを協力

(4) ごみの持ち帰りについての協力要請

*本イベント会場内へ持ち込まれた飲食物の空き容器やごみは回収をしない、持ち帰りを協力依頼する。

【イベント主催者が実施すること】

(1) 事前実施事項

*イベント開催を企画する場合には、主催者は以下の6つの項目について、感染リスクの評価を行い、必要な措置を講ずることとする。

- ① 開催規模（参加人数、参集範囲）
- ② 開催場所

- ③ 開催期間・時間（同一空間での滞在時間）
- ④ 参加者同士の距離（近距離又は対面）
- ⑤ 参加者の特性（高齢者や基礎疾患を有する者）
- ⑥ 不特定多数か否か

- * イベント参加者には、自宅で検温を行い、さらに入場時の検温協力について、開催通知、チラシ、HP等のあらゆる手段を通じて広報を徹底し、検温をしてない方の参加、入場は認めない。
- * イベント通知やチラシ、HP等を活用し、イベント参加を予定している高齢者や基礎疾患のある方々について、事前にかかりつけ医等に相談するよう呼びかけるものとする、または来場を控える注意喚起を行う。
- * イベント通知やチラシ、HP等を活用し、新型コロナ感染症対策パーソナルサポート（RICCA）の利用を促進する。

(2) 開催時実施事項

- * イベント参加者（関係者含む）の入場にあたっては、参加者で感染者が出た場合の対応に備え、新型コロナ感染症対策パーソナルサポートRICCAへ事前登録を推奨し、会場内でチェックイン（QRコード読み取り）を呼びかけ、RICCAへの登録ができない方は海びらきHPにて掲示される「健康状態申告書」をダウンロードし当日提出頂く、もしくは来場時に「健康状態申告書」へ氏名、連絡先（電話番号、メールアドレス）などを記入して頂き入場を許可し、来場者の把握をする。
- * 参加者に対しては、マスクを着用して来場するよう事前に周知するとともに、体調不良の場合には参加を控えるよう促す。
- * 発熱等の体調不良者の入場を制限するための体制を整える。入場箇所を1か所に限定し、検温、アプリ読み込み（健康状態申告書提出）をした方のみ入場できる仕組みを取る。
- * 入場時に手指消毒を徹底する。イベントの途中においても、消毒場所を固定し、適宜消毒ができるよう体制を整える。
- * 人を密集させない環境（1m、できれば2m）の間隔を確保するよう、会場のレイアウト、定員数の設定などを行うほか、入退場に時間差（空間）を設けるなど人が密集しないよう工夫する。
- * 大きな声を発声させない環境づくり（声援などは控える）を行う。
- * 出演者の発声（マスク無し）等を伴う演目では、客席と出演者との間に十分な距離をとる。
- * 共有物の管理又は消毒の徹底と参加者の手が触れる場所をアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので拭き取りを定期的（1～2時間に1度程度）に行う。
- * イベントの前後や休憩時間などの交流の場においても、感染拡大のリスクがあることを踏まえ、こうした交流を行う際は感染予防対策を徹底するよう参加者（関係者）に促す。
- * 熱中症対策のための飲料持ち込みは可とするが、食事について本イベント中は控えて頂くようお願いする。
- * 持ち込んだ飲料の空きボトルなどの回収はしない、持ち帰りを推進する。
- * イベント運営関係者へ提供した飲食物（イベント終了後の弁当、飲料）は、各自持ち帰りを依頼し、また竹富港や石垣港などでの投棄をしないよう依頼する。

【保健所への連絡対応】

- * 保健所等から本イベント参加者から感染者が出たと連絡があった場合は、保健所等の指示に従って対応する。衛生管理担当者（主催者）は、本イベント参加者に感染者が出た場合は状況の詳細を把握し、速やかに保健所へ連絡を行い、保健所の指示に従って対応する。
- * 衛生管理担当者（主催者）と3観光協会は、「感染疑い・感染発生時報告書フォーマット」を作成し、対応について協議する。
- * 保健所等の濃厚接触者に関する調査への協力のため、衛生管理担当者（主催者）は、感染した参加者と接触した可能性のあるスタッフ・参加者をできる限り調べ、リストを作成する。リストアップの対象は、感染した参加者の発症日から2日前以降に当該参加者と濃厚接触（対面で互いに手を伸ばしたら届く距離で15分以上接触があった場合）した人とする。

6 報告書

感染疑い 感染者報告フォーマット			
NO	記入事項	記入内容	備考
1	報告日時		
2	イベント名		
3	主催者		
4	担当責任者		
5	担当連絡先		
6	発生場所		
7	該当者の分類 <small>(スタッフ・一般参加者・参列者など)</small>		
8	報告時対応状況		
9	今後の対応策		